

地域づくり協議会だより

輝け! にしなり

発行者：西成連区地域づくり協議会 令和6年4月1日

一宮市小赤見字郷浦53番地(西成出張所内) ☎28-9002

◆石井 一仁 新会長就任あいさつ◆

西成連区地域づくり協議会は、平成20年に一宮市で最初に設立され、今年で17年目となります。

令和6年度は当協議会組織改革の3年目であり、町会長協議会との情報共有、連携強化を定着させ、制限のない中でスムーズに諸事業が実施できれば良いと考えております。

歴史ある当協議会のより一層の発展と『西成の安心、安全な町づくり』を目指し、役員はじめ会員の皆様と協議しながら事業を進めていきたいと考えておりますので皆様のご協力をよろしく申し上げます。



◆村上 史郎 会長退任あいさつ◆

このたび地域づくり協議会会長の任期を満了し、退任いたしました。在任中は皆様方に大変お世話になり、ありがとうございました。

令和5年度はコロナが収束し、敬老会や公民館事業の夏祭り・町民運動会が4年ぶりに開催されました。また校区持ち回りの4事業(防災訓練、交通安全教室、西成探検隊ウォーキング大会、ごみゼロ運動スタート式)を始め、当協議会の諸行事も予定通り開催することができました。これもひとえに関係者の皆様のご尽力の賜物であり、改めてお礼申し上げます。今後も地域づくり協議会に関わってまいりますので、皆様方のご協力をお願いし、退任のあいさつといたします。



◆地域づくり協議会 令和6年度役員◆

会 長	石井 一仁	監 事	村上 史郎 岸 光正
副会長 (会計兼務)	今井 敏和 青木 俊夫		
理 事	民生児童委員協議会会長	福祉安全部会長	安藤 康男
	西成連区公民館長	生活環境部会長	原 一壽
	老人クラブ連合会会長	健全育成部会長	溝口 博義
	児童育成協議会会長	地域振興部会長	白山 直樹
	町会長協議会（5名）	広報部会長	小林 良一

※町会長協議会の5名については、令和6年度の連区長及び4校区長（4月11日決定）

◆令和6年度の各部会の主な事業計画◆

福 祉 安 全 部 会	
・ 校区事業	防災訓練：瀬部校区
・ 敬老会事業	4校区にて開催（令和6年度の対象年齢は満77歳以上）
・ 認知症サポーター養成講座、見守りネットワーク事業の展開、交通安全、防犯	
生 活 環 境 部 会	
・ 校区事業	連区一斉ごみゼロ運動スタート式：西成校区
・ 高齢者事業	4校区にて開催（教養講座）など
・ 通学路花いっぱい運動、公民館事業（各種講座・町民運動会・文化展）	
健 全 育 成 部 会	
・ 校区事業	交通安全教室：浅野校区
・ 健全育成標語の作製、あいさつ運動の推進、公民館事業（親子ふれあい事業）	
地 域 振 興 部 会	
・ 校区事業	にしなり探検隊（ウォーキング大会）：赤見校区
・ 写真コンテストの実施、「にしなりの昔を知ろう」の開催、公民館事業（夏祭り）	
広 報 部 会	
・ 協議会だよりの編集発行、協議会ホームページの運用など	

◆4月～8月の開催主要行事予定◆

開催予定日	行事名	開催場所
4/27（土）、28日（日）	一宮つつじ祭り	浅野公園
5/26（日）	御田植祭	愛知西農業協同組合本店舗の御祭田
7/10（水）	金刀比羅宮祭	瀬部 金刀比羅尾張分社
7/13（土）	夏祭り	西成公民館
8/17（土）	白台祭	瀬部 八劔社の境内

◆「西成もの忘れ川柳」コンテスト 入賞作品決定◆

西成連区地域づくり協議会と一宮市地域包括支援センターアウン共同で「もの忘れ」「認知症」「西成連区」をテーマとした川柳コンテストの作品募集を行いました。

11月1日～12月28日に募集された53作品から入賞作品が決定しました。

令和6年2月22日（木）に西成公民館において表彰式が行われ、最優秀賞、特別賞の受賞者に賞状等が手渡されました。



最優秀賞・安藤康男さんと村上会長



最優秀賞・特別賞を受賞された皆さん

もの忘れ川柳入賞者一覧（敬称略）

賞名	氏名	もの忘れ川柳
最優秀賞	柚木凜/安藤 康男	やくそくを たがいに忘れ カドたたず
特別賞	緑/本地 満知子	メモしとこ エンピツ見つけた 何だっけ？
	小赤見/村上 宗則	忘れモノ 取りにもどって 鍵忘れ
	大赤見/愛優	アレこれと いろいろ迷う 幸齢者
	千秋町/藤原 文	父と母 アレ、コレ、ソレと はずむ声
	春明/こまねずみ	かくれんぼ していた鍵を 叱る母
佳作	春明/山田 美和子	庭そうじ コルセットつけ 感謝する
	春明/山田 四郎	補聴器で 仲間会話 ぼけ防止
	春明/さ～ちゃ	足大丈夫 いつまで歩く 我家どこ？
	大赤見/西川 亨	にしなりの 祭り復活 楽しいな
	時之島/戸田 英樹	捨て牌読み 脳の筋トレ 今日も行く
	浅野/岸 利光	マスクない 人にいわれて アゴに手を
	春明/伊藤 敏子	買い物は 終わったけれど 車どこ
	丹羽/光晃矢	天地の差 阪神は「アレ」 私は「コレ」
	時之島/森 益徳	めがね無し あわて探すも かけてるよ
	北小淵/吉田 三千代	お出かけに 鏡とにらめっこ 衣装合わせ
	西大海道/じゅんこさん	食べたこと たべたものさえ 忘れてる
	春明/田中 啓子	エへへのへ 食べたの忘れ 又食べる
	浅井町/いちご大福	何回も 初めましてと 自己紹介
	千秋町/きらりん	ここはどこ？ 我がマイホーム あなただれ

◆第27回「にしなりの昔を知ろう」開催◆

3月4日(月)浅野校区在住の歴史研究家 平尾栄滋さんを招き、「浅野長政と関ヶ原の戦い」をテーマに講演会が開催されました。

浅野長政と豊臣秀吉との係わりに始まり、秀吉死後の徳川家康との結びつき、「関ヶ原の戦い」に至る背景・陰謀等、戦い勝利後の家康からの信頼について「平尾説」を交えて楽しく解説されました。

今回の聴講者は過去最多の75名で、満員の会場では興味深々で「平尾説」に笑いも加え熱心に聴き入っていました。



「学ぶ」



第28回以降は以下の予定で開催します。

第28回	期 日	令和6年5月13日(月) 午後7時～
	講 師	時之島時和会会長 原誠完さん
第29回	期 日	令和6年7月1日(月) 午後7時～
	講 師	一宮市歴史研究家 松井雅文さん
第30回	期 日	令和6年9月2日(月) 午後7時～
	講 師	真清田神社権禰宣 堀越啓陽さん

◆南海トラフ地震から家族の命を守る◆

今年元日の午後4時10分に能登半島で最大震度7を観測した地震が発生しました。地域でも災害に備えるために、町内や校区など「防災訓練」も実施されていますが、今後予想される最大の震災は南海トラフ地震であり、どのようにして家族の命を守るか！が大きな課題です。

☆命を守る3つの「自助」の取り組みを皆さんで見直ししましょう。

①家具を固定しましょう

地震から生き残るにはまず「家具固定」家具類の配置の見直しや転倒・落下・移動の防止対策を講じ室内の安全を確保しましょう。

②家族との連絡方法などを決めておきましょう

自分が助かったら、家族の安否が心配になります。災害時の集合場所や家にはない場合の連絡方法をあらかじめ家族で話し合っておきましょう。

③1～2週間分の水・食料を備蓄しましょう

地震で生き延びる(生き残った後に、従来の生活に戻るまで心身の状態を悪化させずに健康を維持していく)には水と食料が欠かせません。

災害支援物資が届くまで時間がかかることを想定し「避難所に行かなくて済むよう、自宅での備えを充実させる」最低でも1～2週間分の水と食料を備えておきましょう。